2026年度

募集要項

帰国生徒入試	国内一般生徒入試
特別推薦入試〈専 願〉	推 薦 入 試〈専 願〉
12月A選 考〈併 願〉	2 月G選 考〈専 願〉
12月B選 考〈併 願〉	2 月G選 考〈併 願〉
2 月A選 考〈併 願〉	
2 月B選 考〈併 願〉	

同志社国際高等学校

同志社国際高等学校　入試概要

■第１学年

	帰国生徒				国内一般生徒		
募集人員	約90名（編入生を含む）				約45名		
選考区分	特別推薦入試		A選考	B選考	推薦入試	G選考	
	条件A	条件B				専願入試	併願入試
選考内容	語学資格 書類審査 自己推薦書 面接	成績資格 書類審査 自己推薦書 面接	小論文※１ （日本語以外） 書類審査 面接	教科試験 （３教科）	成績資格 書類審査 面接 学力調査	教科試験 （５教科） 報告書の成績の８倍	教科試験 （５教科）
専願・併願の区分	専願		併願		専願		併願
12月入試	○		○				
２月入試			○		○		
夏編入学試験※２			○				

■第２学年（募集要項は、別途作成。）

	帰国生徒	
募集人員	約１名	
選考区分	A選考	B選考
選考内容	小論文（日本語以外）※１ 小論文要約（日本語） 書類審査 面接	教科試験（３教科） 書類審査 面接
専願・併願の区分	併願	併願
12月入試	○	
２月入試	○	○
夏編入学試験※２	○	○

※１：小論文は、海外生活で習得した言語（日本語以外）に限る。
※２：夏編入学試験は６月の予定。（募集要項は別途５月に公開の予定。）

入試までの流れ

帰国生徒

①帰国生徒認定手続（参照：p. 3）
内容：本校ホームページ上または 2 次元コードより手続き
- □ メールアドレスの登録（※ 1 ）
- □ 個人情報の一部登録
- □ 海外在住証明書などの認定用書式のアップロード

本校より帰国生徒認定の可否を①で入力したメールアドレス宛に土日祝を除く10日以内に通知。

国内一般生徒

①は必要ありません

②より進めてください

②Web出願（参照：p. 6, 10）（ 2 次元コードを読み取り、マイページを作成し、手続きをすすめること）
内容：□ メールアドレスの登録（※ 1 ）　□ 個人情報の登録　□ 入学検定料の納付
□ 顔写真のアップロード（国内一般生徒のみ）　□ 帰国生徒認定番号の入力（帰国生徒のみ）

③提出書類の送付（参照：p. 5, 6）（※ 2 ）（提出書類一覧：p. 7）
内容：□ 提出書類の記入（※ 3 ）
□「封筒貼付用紙」を封筒に貼付し、配送状況が確認できる方法で提出書類一式を郵送

③提出書類の送付
（参照：p. 10）
□ 報告書もしくは 9 年生の通知表の写し

④受験票発行（参照：p. 6, 10）
指定の時期にWeb出願時に作成したマイページから受験票を印刷し、入試当日持参すること（※ 4 ）

※ 1 ：本校からのメールアドレス（@intnl.doshisha.ac.jp, @form-mailer.jp, @contact.mescius.com）を受信できるようにしておくこと。
※ 2 ：提出書類一式は、本校ホームページよりダウンロード。印刷する場合は、A4サイズまたはレターサイズを使用。
※ 3 ：Web出願入力情報と提出書類に記入する情報は、同じ内容であること。
※ 4 ：受験番号発行予定日（参照p. 6）の 3 日を過ぎても発行されない場合は本校まで連絡してください。
※その他：提出書類は送付期間最終日までに必着のこと。提出書類送付期間後に届いたものは一切受け付けない。
提出書類、入学検定料は事由の如何に関わらず返却しない。
※帰国生徒認定手続・Web出願・提出書類にご記入いただく個人情報については、入試関連作業にのみ使用し、終了後は削除いたします。

帰国生徒認定条件

①ａｂｃのいずれかと②ａｂｃのいずれかの両方の条件を満たす者

① ｛
ａ：日本国籍を有する者
ｂ：特別永住者の資格を有する者
ｃ：日本の法律に定める「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」に該当する者
｝

注１：b該当者は、「特別永住者証明書」の両面コピー、c該当者は、「在留カード」の両面コピーが必要

② ｛
ａ：海外在住期間が１年６ヶ月以上の者で、帰国後の期間が海外在住期間を越えない者
ｂ：小学校課程における海外在住期間が４年６ヶ月以上の者
ｃ：海外在住期間が５年６ヶ月以上の者
｝

注２：帰国後の期間とは、最終帰国の日から当該入学試験の日までとする。
注３：海外在住期間は、３ヶ月以上連続して、保護者に帯同した期間の合計とする。
海外在住期間は、在住中の場合、渡航した月から2026年２月までの期間の合計とする。
海外在住期間の証明は、「海外在住証明書（原本）」の提出が必要。
ただし、Ａ選考に出願の場合、海外在住期間に本人の留学期間（正規の学校に３ヶ月以上連続して在籍し、１回以上の正式な成績表が必要）を加えることができる。

▪ 留学生（日本国籍を有しない、または日本での永住資格・定住資格などを有しない者）の受験については、必ず事前に、アドミッションズセンターまで問い合わせること。

帰国生徒認定手続について

帰国生徒認定に必要な書類

海外在住証明書（本校所定の用紙）

保護者の勤務している企業の本社、あるいは支社を代表する者が証明したもの。社印を捺印のこと。ただし、海外法人の場合は代表者のサインでも可（保護者が志願者を帯同していることが、第三者によって証明されていること）。

※海外在住証明書が出ない場合は、以下にかえることができる。この場合、期間（○○年○月○日～○○年○月○日）を明示すること。

・在留証明書
大使館などが発行するもので、保護者名と志願者名が記載されたもの。

・在籍証明書
海外の日本人学校を除く在籍校（現地校、インター校）が発行するもの。
在籍証明書の場合、特別推薦（条件Ａ）およびＡ選考のみ受験することができる。

帰国生徒認定手続の流れ

帰国生徒認定手続は、それぞれの入試の認定期間に行ってください（参照p. 6）。
ただし、12月入試で認定され受験した場合は、あらためて認定手続を行う必要はありません。

１．本校ホームページから、または以下の２次元コードを読み、帰国生徒認定手続のフォームにアクセスする。

２．必要事項を入力し、帰国生徒認定の書類をアップロードする。
※提出書類送付時には、この書類の原本を提出すること。別の書類や、内容が異なるものを提出した場合は、帰国認定が取り消されることがある。
※定住者や永住者に該当する場合、在留カードまたは特別永住者証明書の両面をコピーし、アップロードすること。提出書類送付時には、このコピーを提出すること。

３．提出された書類を本校で審査したのち、帰国生徒の資格の認定可否を登録されたメールアドレス宛に連絡する。
※土日祝日をのぞく10日以内に連絡がなければ、本校まで問い合わせをすること。
※本校からのメールの受信を許可しておくこと。

帰国生徒　募集人員　第１学年生徒（男・女）　合計 約90名

出願資格

・本校により帰国生徒の認定を受けた者

・2011年４月１日以前に生まれた者で、つぎのａ～ｄのいずれかに該当する者

ａ：外国の学校教育（国内の外国学校を含む）における９年生（日本の学校の中学３年生相当）の課程を修了した者、または2026年７月末までに修了見込みの者

ｂ：海外の全日制日本人学校中学部を卒業した者、または卒業見込みの者

ｃ：国内中学校を卒業した者、または卒業見込みの者

ｄ：その他、相当年齢に達し、本校において、中学校を卒業した者と同等の学力があると認めた者

選考方法

（１）特別推薦入試（資格・書類等審査・面接）

〈第１次選考〉

・資　　格　次の両方を満たした者に資格がある。

□本校を第１志望校として出願し、合格した場合は本校の入学を確約できる者（第１次選考合格を含む）

□次の〈条件Ａ〉または〈条件Ｂ〉のいずれかを満たす者

〈条件Ａ〉優れた語学力を持つ者（次の①～⑨のいずれか１項目以上に該当する者）

① TOEFL iBT（Home Editionを含む）　79点以上、またはPBT　550点以上
② 実用英語技能検定　準１級以上合格（準１級についてはCBT、S-CBTを含む）
③ TOEIC Listening & Reading　780点以上
④ ケンブリッジ英検（for Schoolsを含む）B2 First（FCE）　160点以上 …… 英語
⑤ Goethe-Zertifikat（青少年向けまたは大人向け）　B2以上合格 …… ドイツ語
⑥ 一般DELFまたはDELFジュニア　B2以上合格 …… フランス語
⑦ DELE　B2以上合格 …… スペイン語
⑧ HSK　６級180点以上 …… 中国語
2022年より中国で行われ始めた新方式のHSK（７～９級）については、対象外とする。
⑨ 韓国語能力試験　５級以上合格 …… 韓国・朝鮮語

［注意］資格を取得した言語は、在住国または在籍学校で日常使用されている場合に限る。

〈条件Ｂ〉中学校での成績が優秀な者

国内中学校また海外の全日制日本人学校中学部第３学年１学期（前後期制の場合は前期）の９教科の評価（５段階）合計が40以上。

・書類等審査　上記の〈条件Ａ〉または〈条件Ｂ〉を満たした者の中から、提出された書類により、第１次選考合格者を決定する。
第１次選考合格者のみ、第２次選考を受験することができる。

〈第２次選考〉

・面　　接　保護者（不可能な場合は、保護者代理人）同伴で、日本語で行う。
海外在住中で帰国が困難である場合には、オンラインによる面接試験を認める。詳細については、10月上旬に本校ホームページで発表する。

※この選考に出願した場合は、国内一般生徒の推薦入試に出願することはできない。

（2）A選考（書類審査・小論文・面接）

・書 類 審 査　提出された海外・国内の学校の全通知表を審査。

・小　論　文　海外生活で習得した外国語を用い、当日課せられたテーマについて、B4判の解答用紙2枚に記述する。(60分)
テーマは、日本語と英語で出題する。小論文に日本語の使用は認めない。

・面　　接　保護者（不可能な場合は、保護者代理人）同伴で、日本語で行う。

［注意］海外生活で習得した外国語とは、在住国または在籍学校で日常使用されていた言語である。

（3）B選考（教科試験）

・3教科（国語・数学・英語）の教科試験（各50分、各100点）の合計点

高等学校1年生　12月入試、2月入試

入学試験日程

		試　験　日		
		特別推薦 条件A、条件B	A選考	B選考
		〈専願〉	〈併願〉	
本校 （京都）	12月入試	2025年12月11日（木） （第2次選考）	2025年 12月9日（火）	2025年 12月10日（水）
	2月入試		2026年 2月9日（月）	2026年 2月10日（火）

特別推薦入試について

・第1次選考の結果は、11月18日（火）頃に、Web出願時のマイページより確認が可能。

出 願 手 続

（1）出願方法

Web出願を行い、その後、提出書類一式を送付する。(p. 2参照)

・郵送方法　国内の場合　簡易書留またはレターパックプラス
海外の場合　OCS、FedExなど（配送状態が追跡できること）

・送 付 先　〒610-0321　京都府京田辺市多々羅都谷60-1
同志社国際高等学校　入試係
60-1 Miyakodani, Tatara, Kyotanabe-city, Kyoto, 610-0321, JAPAN
Doshisha International Senior High School Admissions Office

（2）期間について

	12月入試		2月入試
選考区分	特別推薦	A選考・B選考	A選考・B選考
帰国生徒認定	8月18日（月）～9月24日（水）		11月4日（火）～12月13日（土）
Web出願	9月1日（月）～10月7日（火）		12月3日（水）～12月24日（水）
提出書類送付	10月1日（水）～10月14日（火）		12月8日（月）～1月6日（火）
1次選考結果通知	11月18日（火）		
受験番号発行や試験当日についての連絡	11月21日（金）頃		1月27日（火）頃

（3）入学検定料について

①入学検定料　20,000円

②支払い方法　Web出願サイトにて、クレジットカードでお支払いください。

＊事務手数料は、各自負担。

《クレジットカード決済ができない場合》

本校へお問い合わせください。

同志社国際中学校・高等学校 事務室

TEL：0774-65-8911　Mail：jimu@intnl.doshisha.ac.jp

諸　注　意

・複数の学年を重複して受験することはできない。

・提出書類、入学検定料は事由の如何に関わらず返却しない（語学資格原本は除く）。

・それぞれの手続きについて、期間後に行われたものは一切受け付けない。

提出書類

特別推薦 条件A	特別推薦 条件B	A選考	B選考		備考
○	○	○	○	帰国生徒提出書類チェックリスト	本校所定の用紙
○	○			特別推薦入学願書	
		○	○	入学願書	
○	○			入学確約書（自署・捺印）	
○	○	○	○	入学志願者身上書	
○	○	○	○	写真票	
○	○	○	○	海外在住証明書 ・帰国生徒認定手続のときにアップロードした書類と同じものを原本として送付すること ・定住者や永住者に該当する場合、在留カードまたは特別永住者証明書の両面コピー	
○		○		帰国生徒在籍学校レポート（本人または保護者が記入）	
○	○			特別推薦自己推薦書（出願者本人の自筆に限る）	
○		○		次のａ～ｃのうち、該当するものをすべて提出すること ａ：海外の学校（全日制日本人学校を含む）、または国内の外国学校における全期間の通知表のコピー ◆1、◆3 ｂ：日本国内で中学校に在籍した場合には、その全期間の通知表のコピー ◆3 ｃ：国内中学校、または全日制日本人学校中学部を卒業した者、または卒業見込みの者は、出身中学校の報告書（調査書）（該当者は本校所定の用紙を使用） ◆2	
	○			出身中学校（国内中学校、または全日制日本人学校中学部）の報告書（調査書）（本校所定の用紙を使用） ◆2	
			○	出願資格(p. 4)ａの場合：９年生の成績表 ◆1、◆3 ｂ、ｃの場合：出身中学校の報告書（調査書）（該当者は本校所定の用紙を使用） ◆2	
○	○			出身校の校長の推薦書（原本）書式は特に定めない。	
○				語学資格証明書類（原本） 原本を提出すること。（後日返却） TOEFLは、Official Score ReportをETSに送付依頼すること。 ◆4	

提出されるすべての書類について、保護者の名前がそれぞれ同一であること。異なる場合は、それぞれの書類の保護者の欄に記載された者が、保護者（親権者）であることを証明する書類を別途添付すること。

◆1：海外の学校（全日制日本人学校を含む）、または国内の外国学校における通知表について
- ９年生の成績表が出ていない場合には、それにかえて９年生の在籍証明書（原本）を提出すること。
- 各通知表には、義務教育年限の何年目であるかを明示し、時期（年月日など）を示す部分も明示すること。

◆2：国内中学校、または全日制日本人学校中学部の報告書（調査書）について
- 本校所定の用紙に在籍した期間の内容についてすべて記入し、厳封の上、提出すること。

◆3：通知表の表紙を含むすべての面を鮮明にコピーし、「写し」を提出すること。
- 通知表記載の学校名、氏名、成績、コメント、その成績がどの期間のものであるかが読み取れること。
- 評価の基準やシステムが明記されていない場合には、解説をつけること。
  例：「１～５の５段階表記で「１」がもっともよい成績である」など。
- 英語以外の外国語による通知表については、日本語訳をつけること。
- 各学年ごとに束ね、それぞれに本校指定の表紙をつけること。
- 補習校の成績や推薦書（特別推薦以外）は不要である。

◆4：TOEFL Official Score Reportは、アメリカのETS（Educational Testing Service）からTOEFL受験者の依頼により、希望の学校へ送付される公式スコア票。TOEFLの成績を本校に提出する際は、必ずこのスコア票を利用すること。（受験者控えである、Examinee Score Reportは認めない。）
提出書類送付締切日までにScore Reportが到着しなければ、出願が無効になる。
本校のDIコード：7077
［請求方法］ ①iBT、PBTをあらたに受験する場合は、受験の際に、送付依頼をする。
②すでに受験済みの場合は、ETSに請求する。有効期限内に限り送付可能。

■複数のカテゴリーの受験について（帰国生徒）

◆ 12月特別推薦入試
第１次選考で不合格になった場合
・条件Ａで出願の場合、12月Ａ選考に移行して出願手続きを自動的に行うことが可能である。（追加の受験料は不要）
また、条件Ｂで出願の場合、12月Ｂ選考に移行して出願手続きを自動的に行うことが可能である。（追加の受験料は不要）

◆ 12月Ａ選考と12月Ｂ選考
・それぞれ出願すること。

◆ 12月Ａ選考・12月Ｂ選考で不合格になり、２月入試に出願する場合
・通知表の再提出は不要。ただし、12月入試以降に新しく発行された通知表があれば、そのコピーを提出すること。

◆ ２月Ｂ選考と２月Ｇ選考（専願または併願）
・それぞれ出願すること

◆ 合格後の手続きについて
・帰国生徒入試に合格した場合は、一般生徒入試の受験や合否にかかわらず、その後の手続きはすべて帰国生徒入試合格者としてすすめること。（手続き期限などに注意すること。）

合格発表および入学手続きについて

（1）合格発表

12月入試　2025年12月15日（月）16時（予定）
２月入試　2026年２月11日（水）16時（予定）

合否はWeb出願時のマイページより確認が可能。

（2）入学手続き

	入学手続時納付金	年額	12月入試受験者納入期日	２月入試受験者納入期日
入 学 金	100,000円		2026年１月８日（木）	2026年２月24日（火）
授 業 料	355,000円	850,000円	2026年３月中旬（予定）	2026年３月中旬（予定）
教育充実費	60,000円	130,000円		

・期限内に完了しない場合は、入学資格を失う。
・入学金、授業料は事由の如何に関わらず返却しない。
・その他詳細は、Web出願時のマイページの「入学手続きについて」を参照のこと。

（3）入学時期

・海外の学校（海外にある日本の学校は含まない）に在籍している場合は、入学時期（４月または夏）を選択することが可能であるので、入学手続き時に選択すること。

国内一般生徒　募集人員　第１学年生徒（男・女）　合計 約45名

出願資格

・2011年４月１日以前に生まれた者で、つぎのａ～ｄのいずれかに該当する者。

ａ：外国の学校教育（国内の外国学校を含む）における９年生の課程を修了した者、または2026年７月末までに修了見込みの者

ｂ：海外の全日制日本人学校中学部を卒業した者または卒業見込みの者

ｃ：国内中学校を卒業した者、または卒業見込みの者

ｄ：その他、相当年齢に達し、本校において、中学校を卒業した者と同等の学力があると認めた者

・過年度生の出願はできない。

選考方法

（１）推薦入試〈専願〉（成績資格・書類等審査・面接・学力調査）

・条　　件　本校を第一志望として出願し、合格した場合は本校への入学を確約できる者

・成 績 資 格　国内中学校（または、海外の全日制日本人学校中学部）３年生２学期（前後期制の場合は前期）の９教科の評価（５段階）の合計が42点以上の者

・書類等審査

・面　　接　個人別

・学 力 調 査

■出願の流れ

中学校進路担当の先生とご一緒にご確認ください。

①推薦入試希望用紙の取り寄せ

・在籍中学校の進路担当の先生から下記の要領で請求すること。
以下の事項を記入の上、本校アドミッションズセンターまでFAXで申し込むこと。

貴校名・校長名・住所・電話番号・担当者名（職名）・当該生徒名
FAX：0774-65-8990

・2025年11月１日以降に受け付け。
推薦入試希望用紙請求後、１週間程度で連絡いたします。

②推薦入試希望用紙などの提出（提出物については推薦入試希望用紙請求後に説明）

・2025年12月８日（月）～12月19日（金）　11時必着

③Web出願（この後の流れは、p. 2に準ずる。）
2026年１月６日（火）～１月19日（月）　最終日必着

④提出書類送付

・報告書

⑤試験当日

・個人面接および学力調査（国語・数学・理科・社会・英語の５教科、各50分）

（2）G選考〈専願〉（報告書（調査書）・教科試験）

・条　　件　　本校を第一志望として出願し、合格した場合は本校への入学を確約できる者

・以下の合計得点

□報告書（調査書）　360点満点

国内中学校（または、海外の全日制日本人学校中学部）3年生2学期（前後期制の場合は前期）の9教科の評価（5段階）の合計の8倍

□教科試験　500点満点

国語・数学・理科・社会・英語の5教科（各50分、各100点）の合計得点

（3）G選考〈併願〉（教科試験）

□教科試験　500点満点

国語・数学・理科・社会・英語の5教科（各50分、各100点）の合計得点

入学試験

	試　験　日		
	推薦入試	G選考〈専願〉	G選考〈併願〉
本校（京都）	2026年2月10日（火）		
	面接、学力調査	教科試験	

出願手続

（1）出願方法

Web出願を行い、その後報告書（専併）または通知表のコピー（併）を送付する。（p. 2, 10参照）

・郵送方法　国内の場合　簡易書留またはレターパックプラス

海外の場合　OCS、FedExなど（配送状態が追跡できること）

・送 付 先　〒610-0321　京都府京田辺市多々羅都谷60-1

Doshisha International Senior High School Admissions Office

60-1 Miyakodani, Tatara, Kyotanabe-city, Kyoto, 610-0321, JAPAN

同志社国際高等学校　入試係

（2）期間について

選考区分	推薦入試	G選考〈専願・併願〉
希望用紙提出	12月8日（月）～12月19日（金）午前11時	
Web出願	1月6日（火）～1月19日（月）	
提出書類送付	1月6日（火）～1月20日（火）	
受験番号発行や試験当日についての連絡	1月27日（火）頃	

（3）入学検定料について

①入学検定料　20,000円

②支払い方法　Web出願サイトにて、クレジットカードでお支払いください。

＊事務手数料は、各自負担。

《クレジットカード決済ができない場合》

本校へお問い合わせください。

同志社国際中学校・高等学校 事務室

TEL：0774-65-8911　Mail：jimu@intnl.doshisha.ac.jp

提出書類

推薦入試	G選考		
	専願	併願	
○	○	−	出身中学校の報告書（国内中学校、または全日制日本人学校中学部）の報告書（調査書）
−	−	○	次のいずれかを提出すること 出願資格（p. 9）a の場合：9 年生の通知表の写し b、c の場合：出身中学校の報告書（調査書）

※出身中学校の報告書（調査書）について

・京都府私学統一様式を使用し、厳封の上、提出すること。（在籍校から、京都府私立中学高等学校連合会へ問い合わせすること。）（電話番号：075-344-0385）

・中学 3 年生の評定は、2 学期（前後期制の場合は前期）の内容について 5 段階で記載のこと。

合格発表および入学手続きについて

（1）合格発表

2026年 2 月11日（水）16時（予定）

合否はWeb出願時のマイページより確認が可能。

（2）入学手続き

	入学手続時納付金	年額	納入期日
入　学　金	100,000円		2026年 3 月中旬（予定）
授　業　料	355,000円	850,000円	
教育充実費	60,000円	130,000円	

・期限内に完了しない場合は、入学資格を失う。

・入学金、授業料は事由の如何に関わらず返却しない。

・その他詳細は、Web出願時のマイページの「入学手続きについて」を参照のこと。

（3）入学時期

・海外の学校（海外にある日本の学校は含まない）に在籍している場合は、入学時期（4 月または夏）を選択することが可能であるので、入学手続き時に選択すること。

問い合わせ先

同志社国際高等学校

〒610-0321　京都府京田辺市多々羅都谷60-1
TEL：0774-65-8911（代）　FAX：0774-65-8990

入試に関する問い合わせフォーム：https://www.intnl.doshisha.ac.jp/information/contact.html